

事業所名: グループホーム ほほえみ

作成日: 平成 29 年 2 月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	朝食のメニューの見直し	入居者様に満足して頂ける朝食を提供する。また、食事のことで御家族様にご心配をかけることなく提供していく。	入居者様にとって楽しみの一つである食事。御家族様より心配の声が挙がらないように満足して頂ける朝食にする。その為にメニューの見直しをする。朝食の時間が早いので10時のおやつも検討していく。	1 ヶ月
2	20	馴染みの人や場所との関係を継続できるような、深い取組みを行う	馴染みの人や場所との関係を途切れることなく継続していく。	馴染みの場所や人を、新たに知った時点でアセスメントに加えていく。	3 ヶ月
3	2	ホームは閉鎖され不自由な場所ではなく、開放された自由に過ごせる場所であることを地域の方々に知って頂く様努力していく。	地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所にすると共に、開かれたグループホームを現実のものにする	今年の夏にお祭りを再開したり、地域の方々を対象としたカフェ等を実施する	6 ヶ月
4	49	現在取り組んでいる外出支援を安全に実施できるよう更にリスクマネジメントを行う	外出支援を、更に安全に実施する。	外出支援をさらに安全にするために、外出マニュアルを作成する。坂道、砂利、車の昇降などを統一し、職員全員が安全に外出介助を実施できるようにする。	12 ヶ月
5	35	自然災害の際の職員の確保	自然災害の場合でも、職員が無理な勤務をすることなく対応できるようにする	自然災害時の職員の送迎方法や災害時の地域の受け入れなどを具体化していく。	12 ヶ月